

平成 29 年 6 月 21 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：総合政策学部 准教授 田中^{ゆきこ}恭子
連絡先：y-tanaka@u-shimane.ac.jp
研究室直通 0855-24-2273

地元企業と県大生の連携による「浜田 水産加工土産品の開発」キックオフミーティングの開催

1. 魚肉ソーセージを産学官連携で開発

浜田市の新しいお土産品として魚肉ソーセージを産学官連携で開発します。プロジェクトの皮切りとして、関係者によるキックオフミーティングを6月28日(水)に開催します。



■商品イメージ図

※デザイン、商品名(Wurst Von HAMADA)は学生が考案
※あくまでイメージであり変更予定

2. 日時

6月28日(水) 15時30分～16時30分

3. 会場

島根県立大学(浜田市野原町 2433-2) 「大演習室 2」(講義・研究棟 3F)

4. 出席者

- ・島根県立大学田中ゼミ 2年生 13名、田中恭子
- ・山本蒲鋒店(浜田市高田町 61-1) 2名
- ・浜田市 水産振興課
- ・はまだ産業振興機構

5. 内容・対象

試食モニターアンケート(実施日:6月30日(金) 於:大学カフェテリア)の概要説明、製品試食、今後の取り組みについて情報共有と意見交換を行います。

6. 経緯等

平成 28 年度浜田市との共同研究において、田中恭子ゼミ 4 年生が浜田の素材にこだわった新しいお土産の提案を行いました。事業 2 年目となる本年は若者をターゲットとした商品開発に本格的に取り組みます。

昨年度は、製品開発過程のうち「市場調査」、「製品アイディア創出」、「製品コンセプト」まで実施しました。今年度はこの成果を活用し、「試作品作製」、「モニターテスト」を経て「試験販売」を行い、小売店での販売開始を最終目的としています。

●今年度の達成目標

- 1) 「魚肉ソーセージ」の試作、モニターテスト
- 2) 「魚肉ソーセージ」の試験販売、小売店での販売開始

7. 参加方法

直接お越し下さい(入退室自由)。なお、ご参加の場合事前にご一報下さると幸いです。

以上